

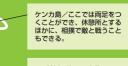
今回の遊び「Sけん」

昭和50年頃までは、日本中の小学校の校庭にこんな図形が刻まれていた。その名を「5けん」といい、Sの内側を2つの陣地に見立て、2チール別れて宝を奪い合う。外側はケンケンで移動しなくてはならないところがミソ。オトリ作戦などの戦略が意外に重要となるため、リーダーシップサチームワー精神を養うのには最適な遊びだ。10人ぐらいが最適な人数と思われる。

「Sけん」のルール早分かり

陣地への出入りはココに必ず 片足をついて行う。(この円 のないローカルルールもある)

宝箱/石や木ぎれなど、互い の宝物を置いておく。宝物を 敵の陣地から奪い、自陣の宝 箱に入れれば勝ち。(相手の 宝物に触れれば勝ちというル ールもある)



Sの外側は片足で移動。つま りはケンケンで移動しないと いけないため、Sけんという 名がついた。







8







































お知らせ

ない。 この記事は、アルバイト雑誌「ア ン関西版」誌面で募集した「あ ったらいいな、こんなバイト〜 強んでるだけでお金がもらえる バイト編川にご応募いただいた方と アン学生スタッフとで潔然一体 となってワイワイ実施した模様 のレボートです。





